

公共交通に関するアンケート結果報告書 (速報版)

令和 2 年 1 0 月

目 次

1. アンケートの概要	1
(1)調査目的.....	1
(2)調査対象及び調査方法.....	1
(3)調査回収結果	1
2. 市民アンケートの集計結果.....	2
①属性.....	2
②外出行動について	11
③市内のバス交通（路線バス・鴨川市コミュニティバス）について.....	33
④タクシーについて	55
⑤公共交通の利用促進について.....	63
⑥公共交通の利用意向について.....	64
⑦公共交通の維持・確保について	75
3. 予約制乗合タクシーに関するアンケートの集計結果	92

1. アンケートの概要

(1) 調査目的

- ・日常生活において、各属性別、地域別、目的別にどこに移動しているのかなどの移動実態を把握すること、どのような公共交通のあり方を求めているのかを把握することを主な目的として実施した。

(2) 調査対象及び調査方法

① 市民アンケート

- ・約 2,000 人を無作為抽出して、郵送配布及び郵送回収により実施した。

② 予約制乗合タクシーに関するアンケート

- ・長狭地域に居住している約 1,000 人を無作為抽出して、郵送配布及び郵送回収により実施した。

(3) 調査回収結果

▼ 配布数と回収数

調査	配布数	回収数	回収率
① 市民アンケート	2,000	891	44.6%
② 予約制乗合タクシーアンケート	1,000	464	46.4%

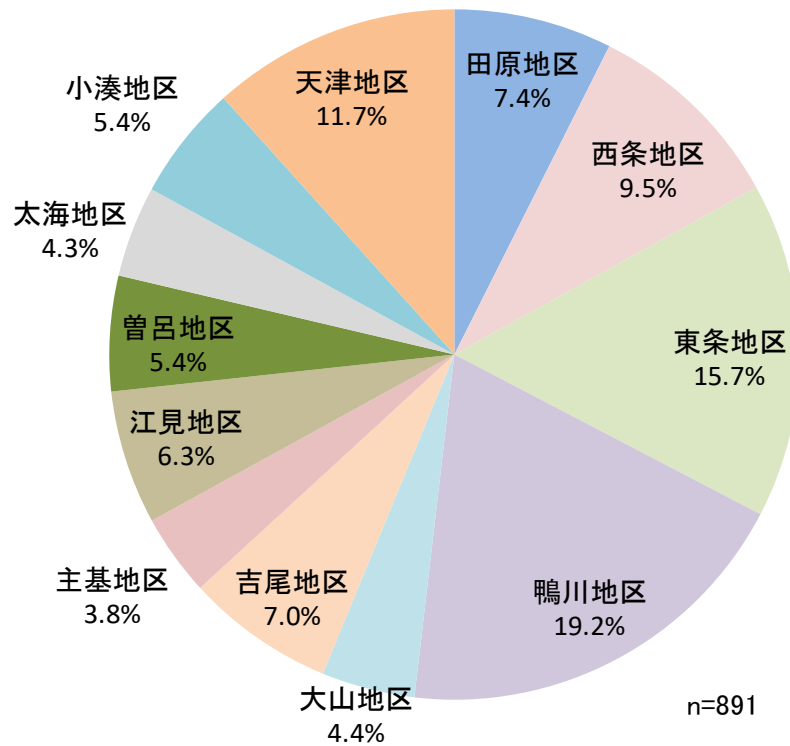
2. 市民アンケートの集計結果

①属性

問1 あなたご自身について

ア) 居住地

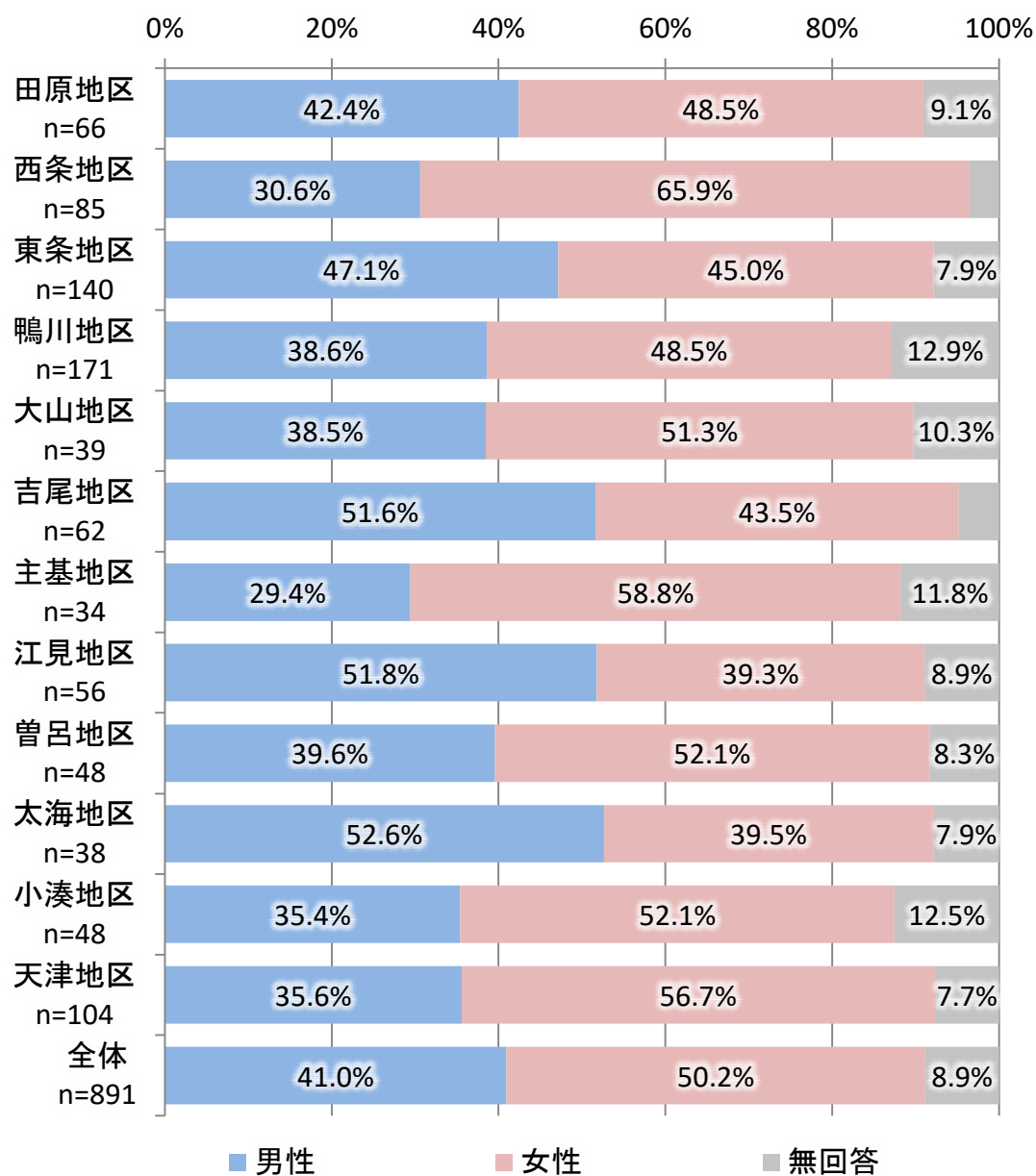
- ・居住地で最も多いのは「鴨川地区」で19.2%となっており、次いで「東条地区」が15.7%となっている。



※5%以上を表示

イ) 性別

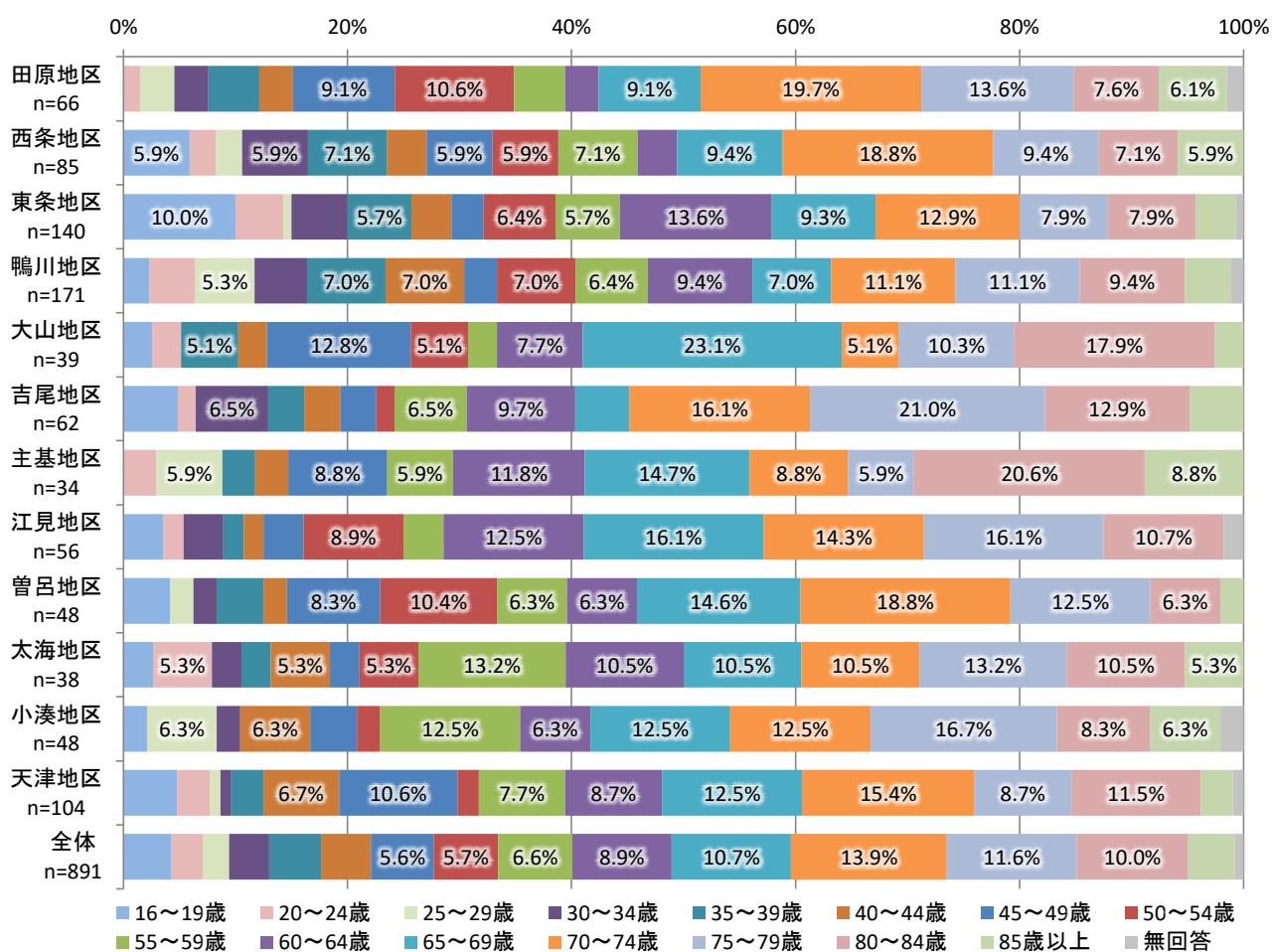
- ・市全体では女性が50.2%、男性が41.0%となっている。
- ・西条地区は女性が65.9%と他地区よりも高くなっている。



※5%以上を表示

ウ) 年齢

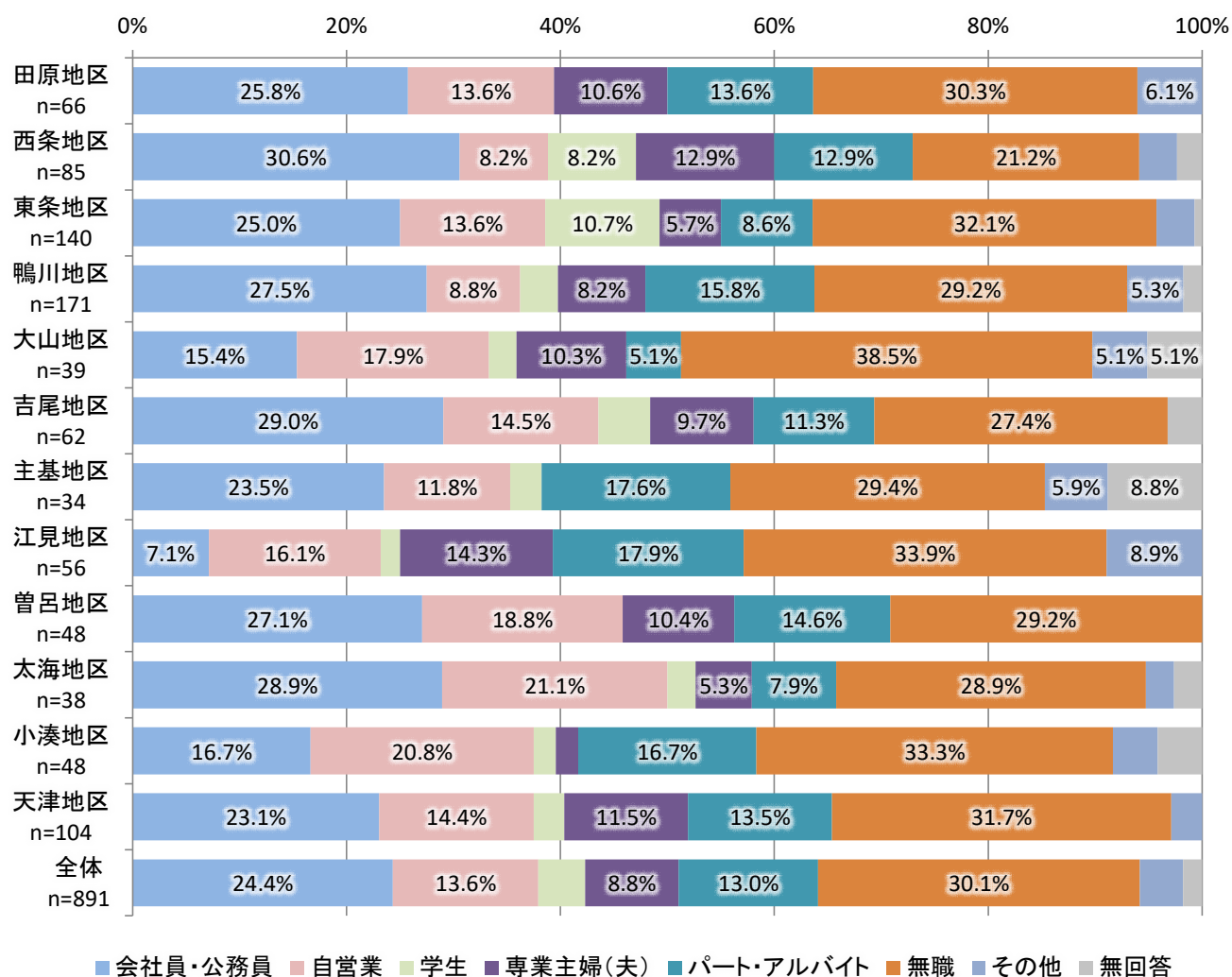
- ・市全体では「70～74歳」が13.9%と最も多く、次いで「75～79歳」が11.6%となっている。
- ・大山地区では「65～69歳」の利用が他地区よりも多くなっている。



※5%以上を表示

エ) 職業

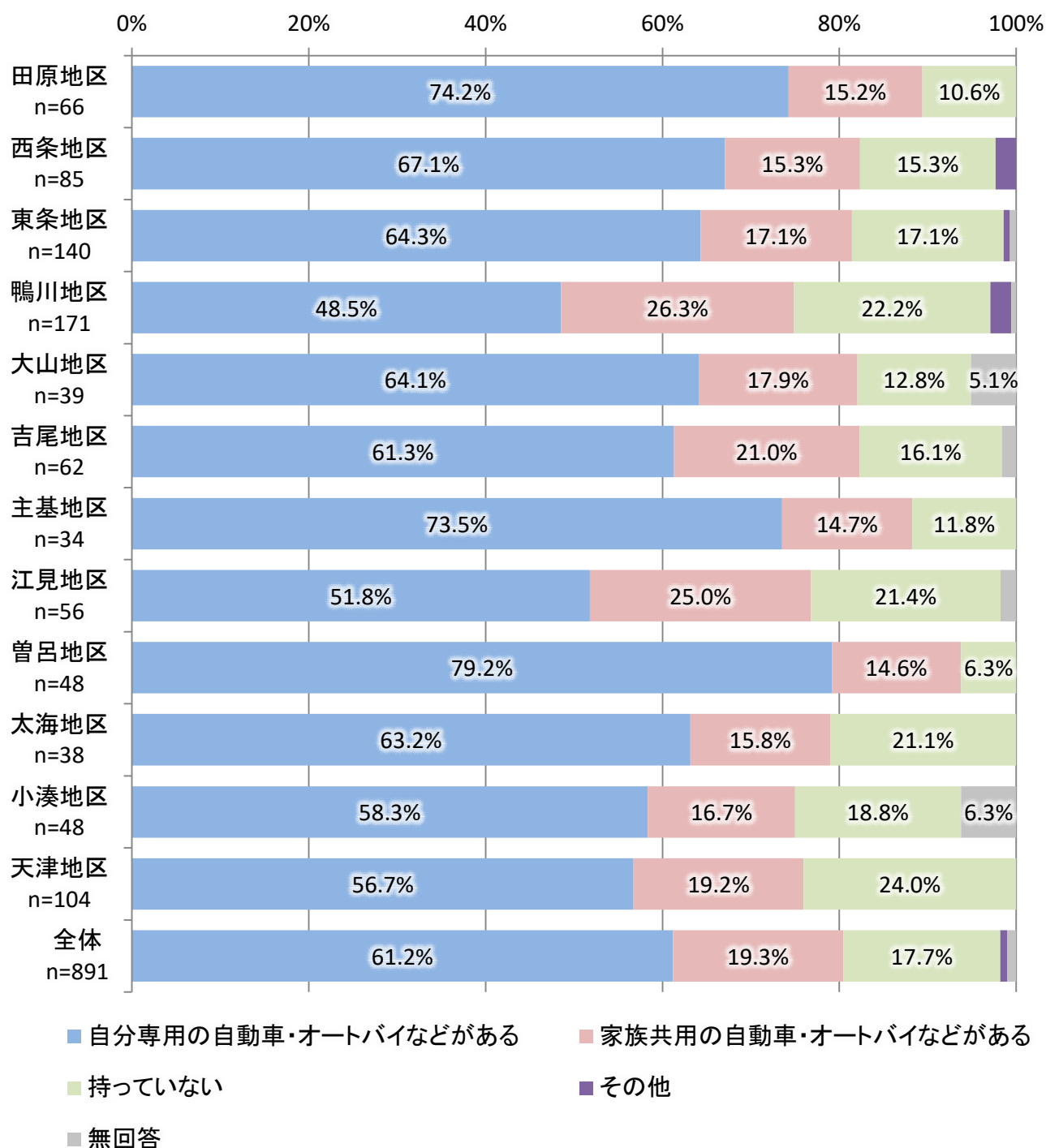
- ・市全体では、「無職」が30.1%と最も多く、次いで「会社員・公務員」が24.4%となっている。
- ・東条地区では「学生」が10.7%と他地区よりも多くなっている。



※5%以上を表示

オ) 自動車所有状況

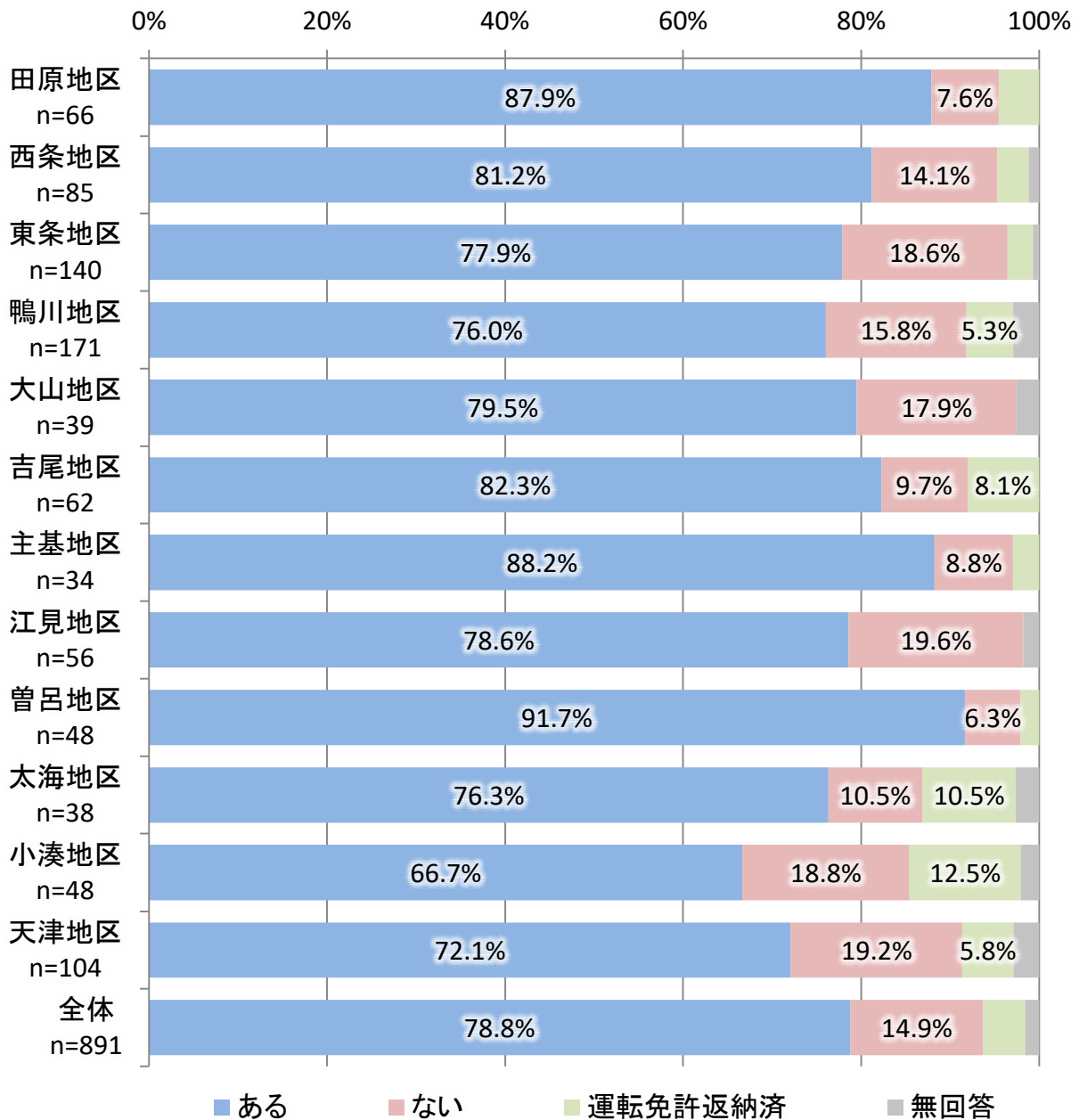
- ・市全体では「自分専用の自動車・オートバイなどがある」が61.2%と最も多く、次いで「家族共有の自動車・オートバイなどがある」が19.3%となっている。
- ・曾呂地区では約80%が「自分専用の自動車・オートバイなどがある」と回答している。



※5%以上を表示

カ) 運転免許証所有状況

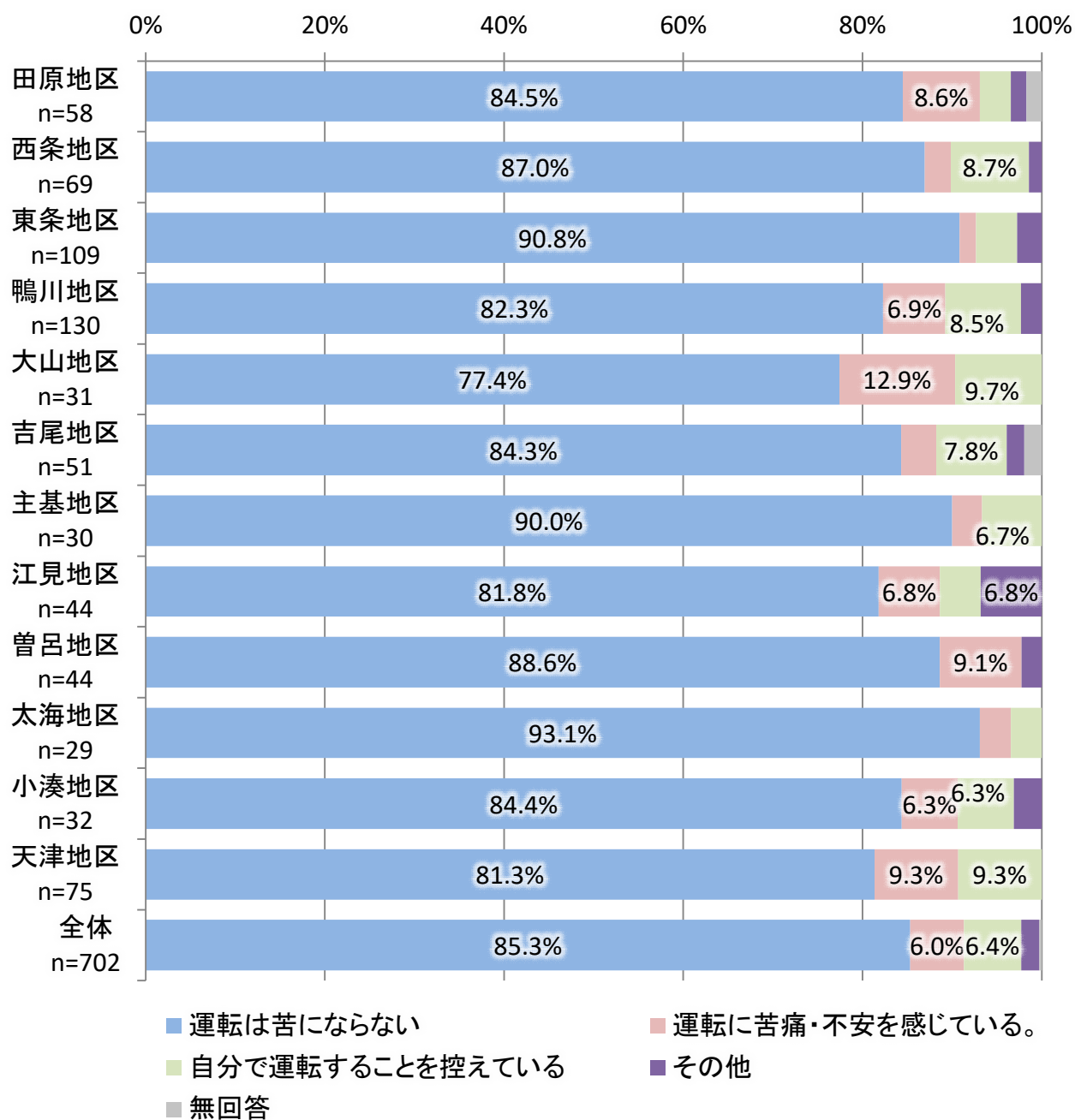
- すべての地区において、運転免許を所有しているとの回答が70%以上となっており、曾呂地区では91.7%と非常に高くなっている。



※5%以上を表示

キ) 運転について

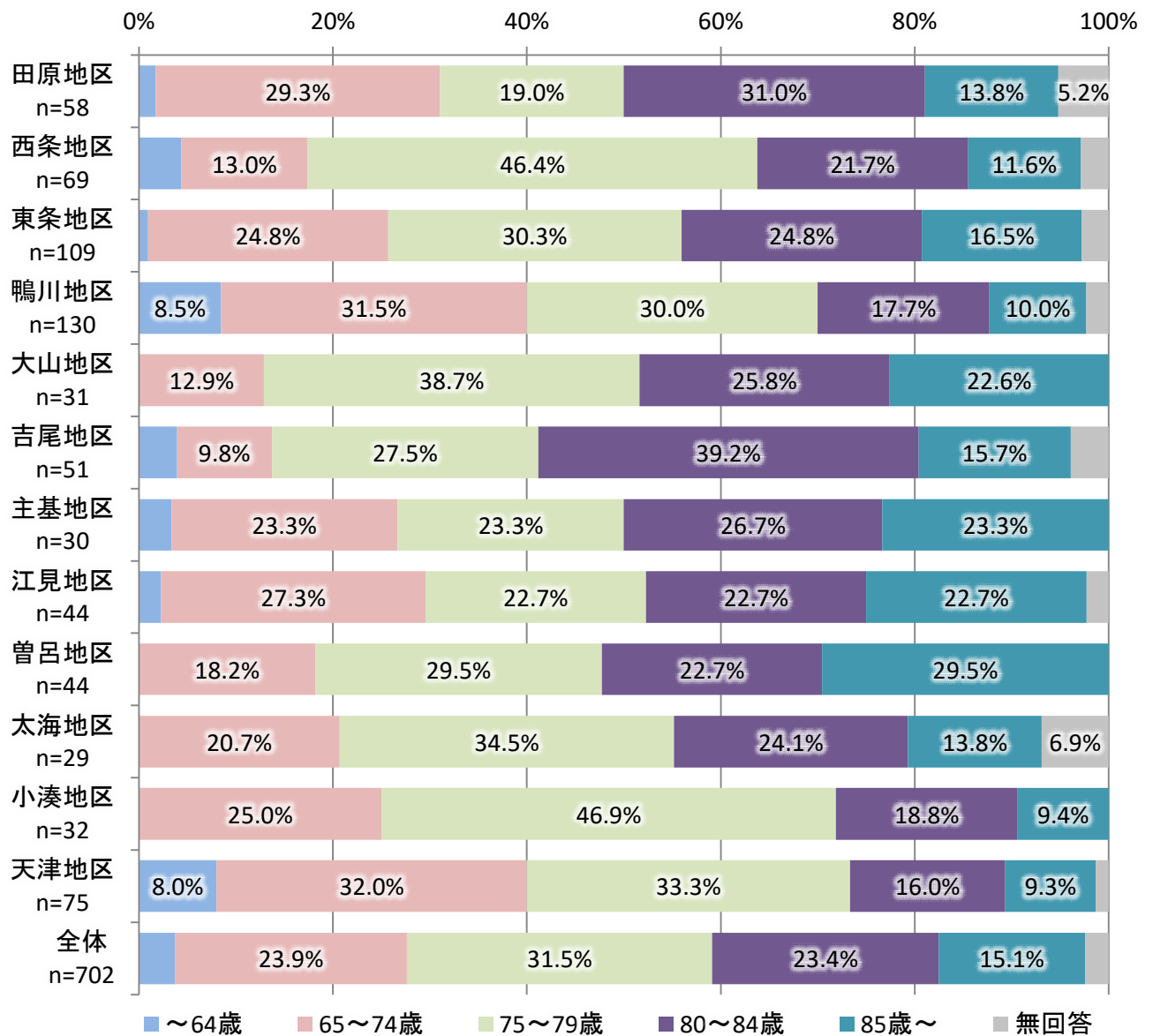
- ・すべての地区において、「運転は苦にならない」が70%以上と高くなっている。
- ・大山地区では「運転に苦痛・不安を感じている。」が12.9%と他地区よりも多くなっている。



※5%以上を表示

ク) 何歳まで運転を続けようと思いますか

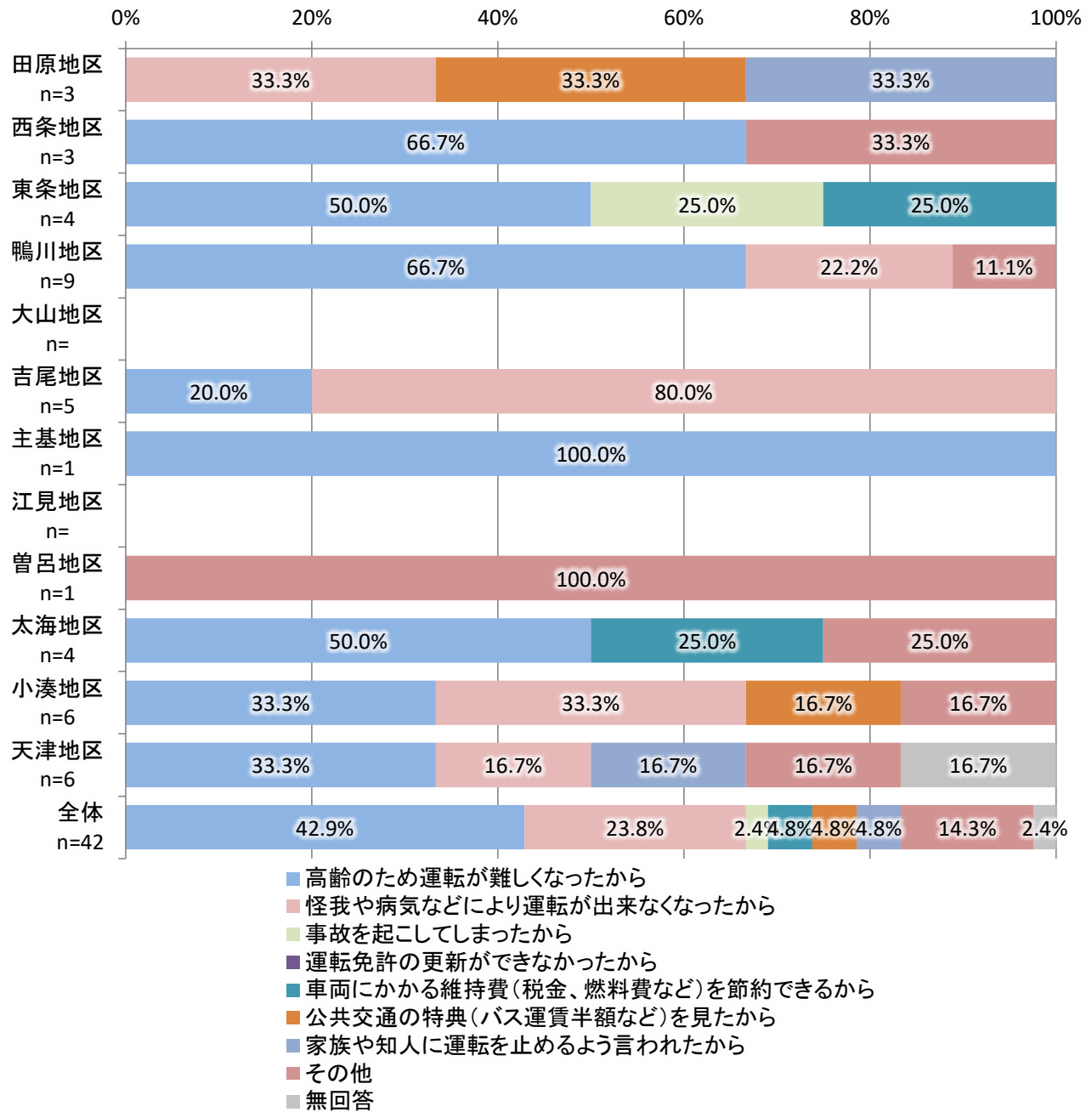
- ・市全体では「75～79歳」が31.5%最も多く、次いで「65～74歳」が23.9%となっている。
- ・吉尾地区では「80～84歳」が39.2%と他地区よりも多くなっている。



※5%以上を表示

ケ) 運転免許を返納した理由

- ・市全体では「高齢のため運転が難しくなったから」が42.9%と最も多く、次いで「怪我や病気などにより運転が出来なくなったから」が23.8%となっている。



※5%以上を表示

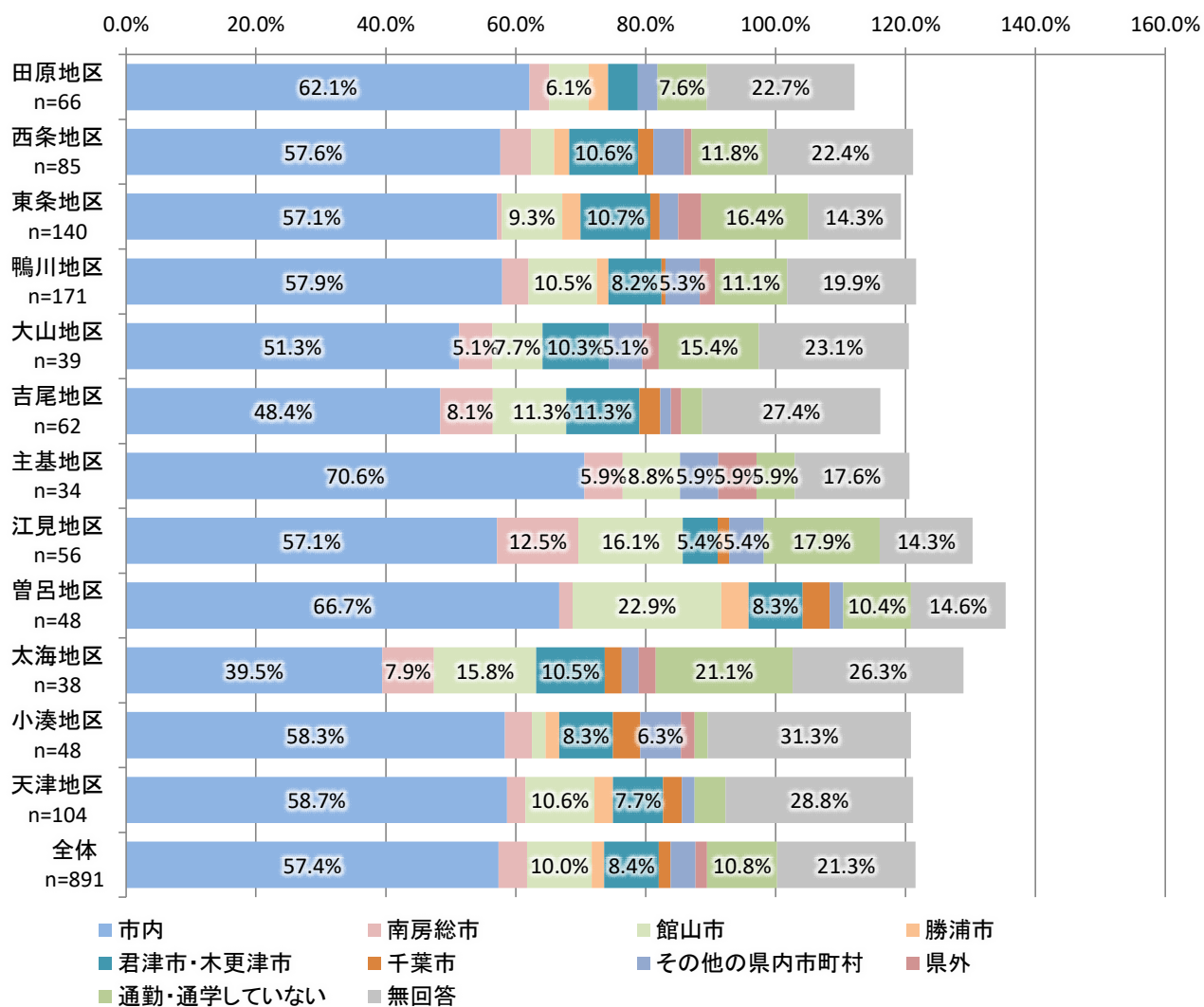
②外出行動について

問2 外出の際の行き先

(1) 通勤・通学

ア) 主な行き先

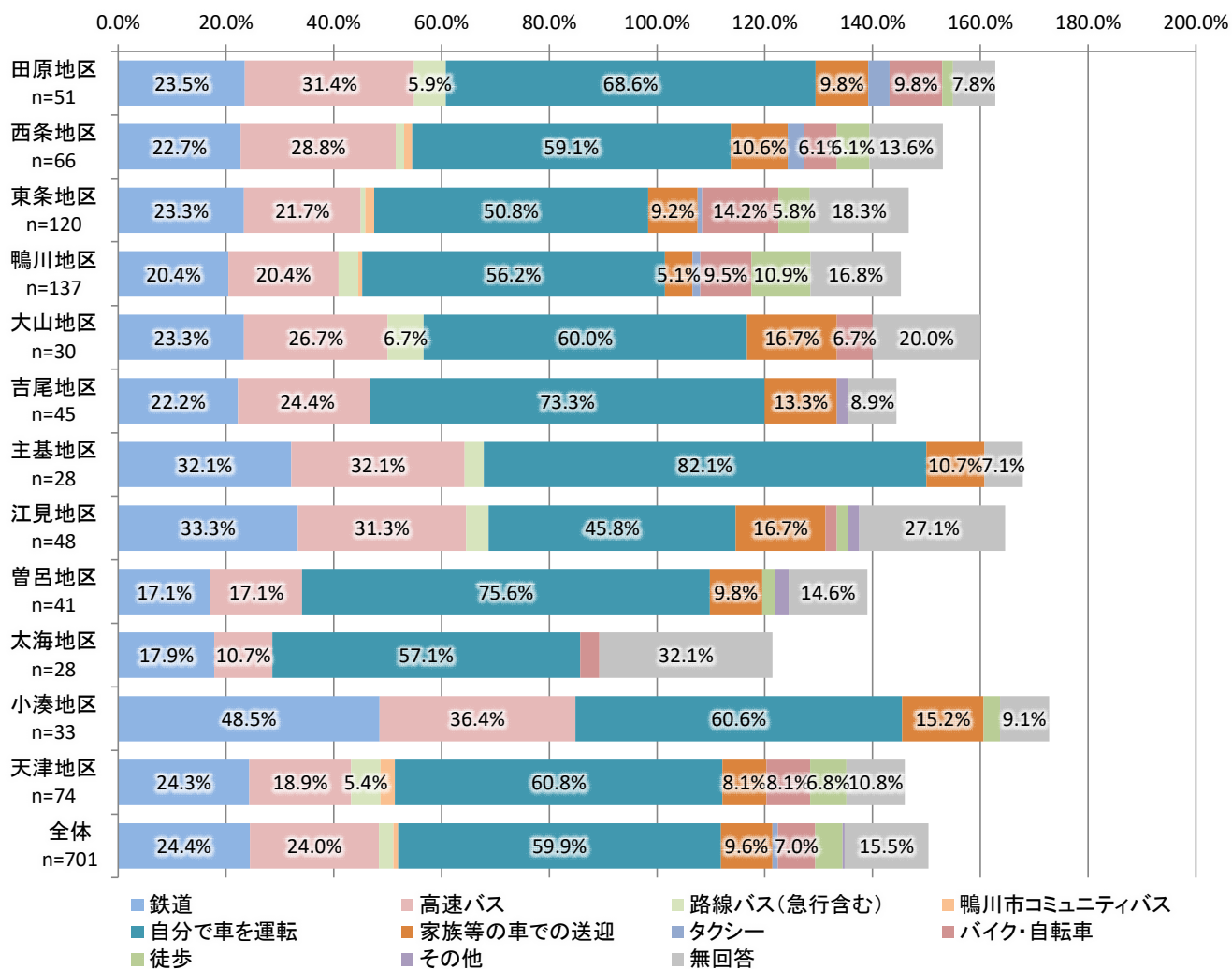
- ・すべての地区において、「市内」が最も多くなっている。
- ・江見地区、曾呂地区、太海地区では「館山市」が他地区よりも多くなっている。



※5%以上を表示

イ) 外出時の主な利用交通手段

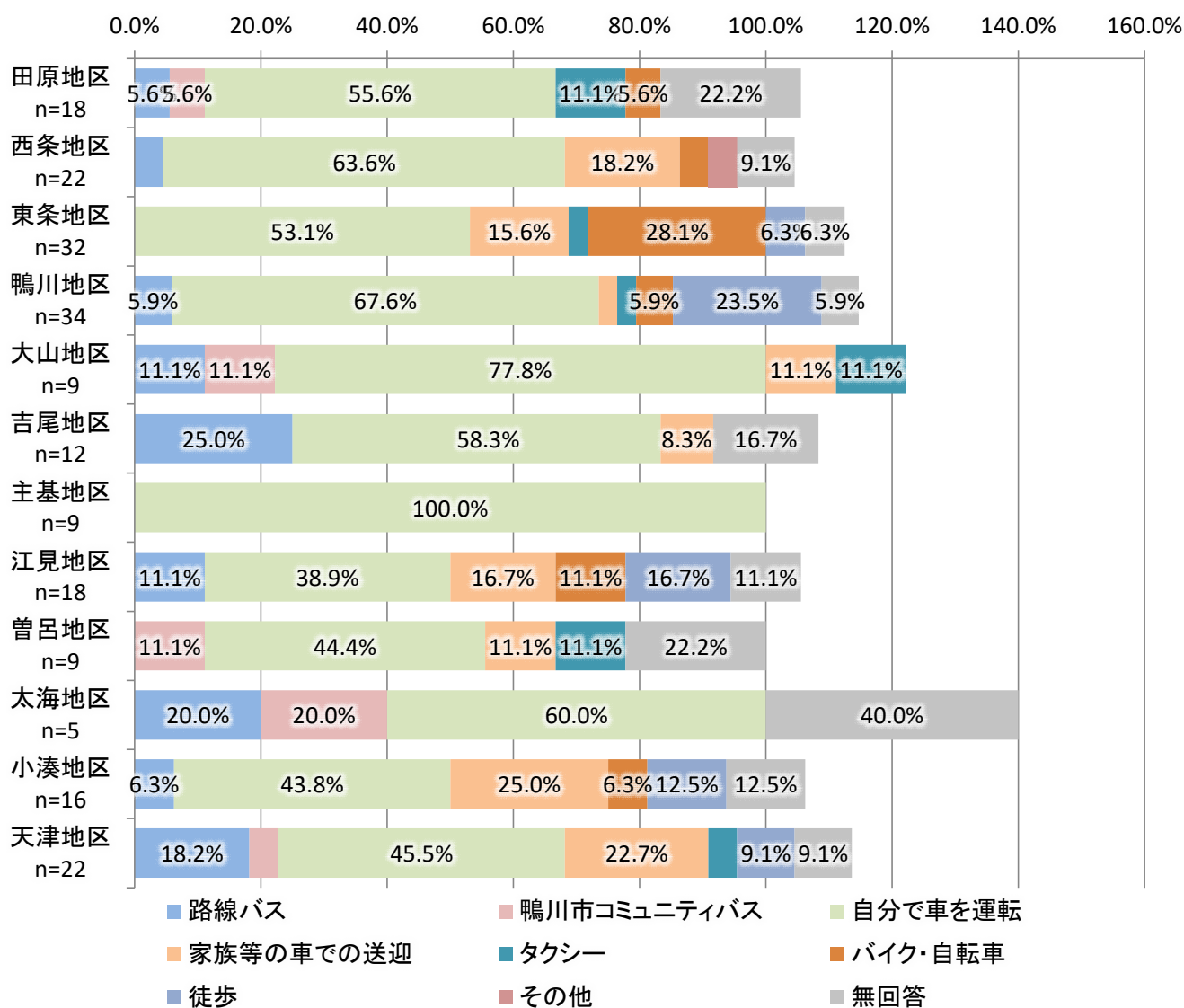
- すべての地区において、「自分で車を運転」が最も多くなっており、主基地区、曾呂地区では80%以上と高くなっている。
- 小湊地区では「鉄道」が48.5%と他地区よりも多くなっている。



※5%以上を表示

主な交通手段（駅・後続バス乗り場までの交通手段）

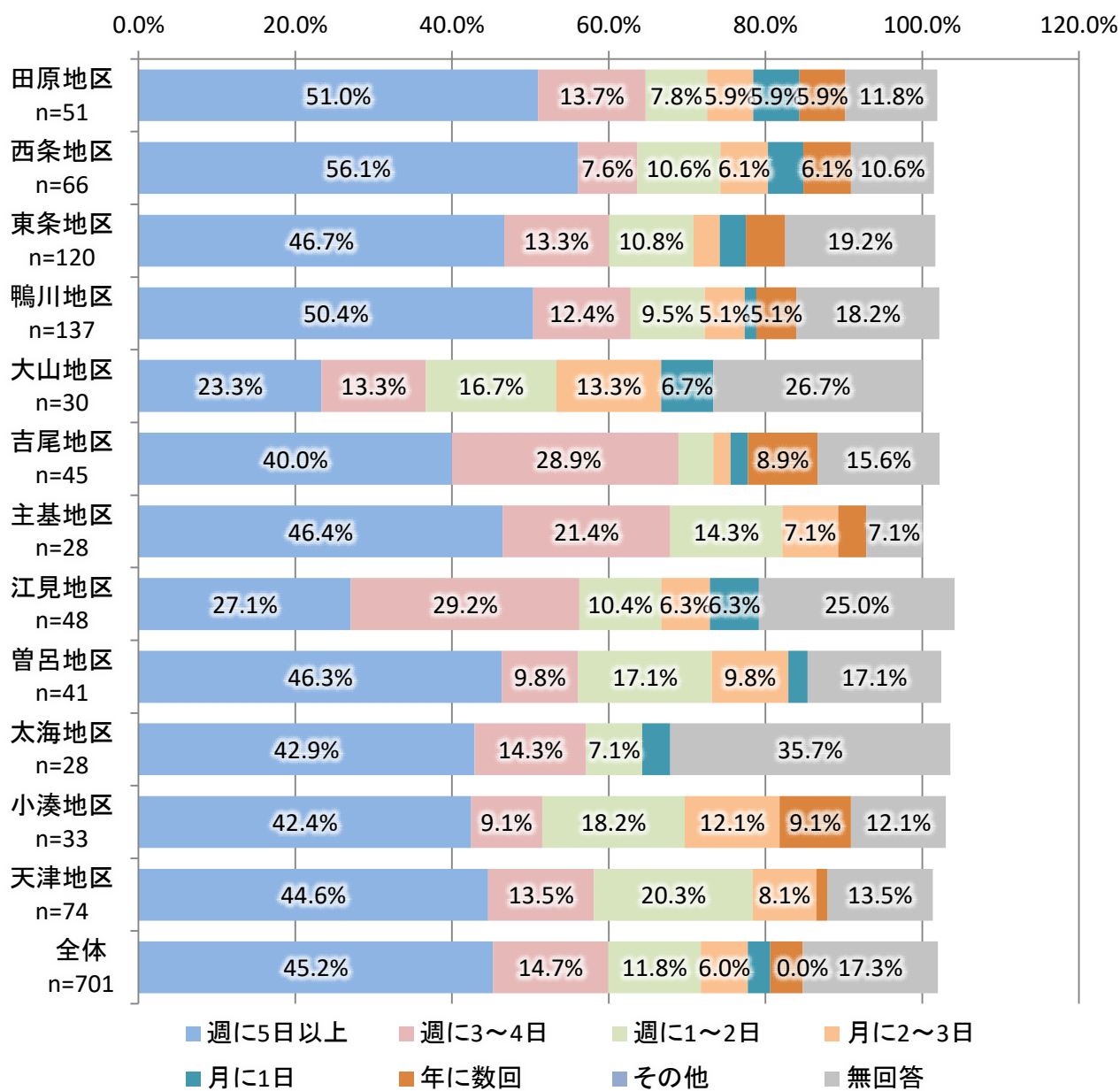
- ・すべての地区において、「自分で車を運転」が最も多くなっている。
- ・吉尾地区、太海地区、天津地区では「路線バス」が他地区よりも多くなっており、太海地区では「鴨川市コミュニティバス」が他地区よりも多くなっている。



※5%以上を表示

ウ) 外出頻度

- ・市全体では、「週に5日以上」が最も多く45.2%となっている。
- ・江見地区では「週に2～4日」が最も多く29.2%となっている。

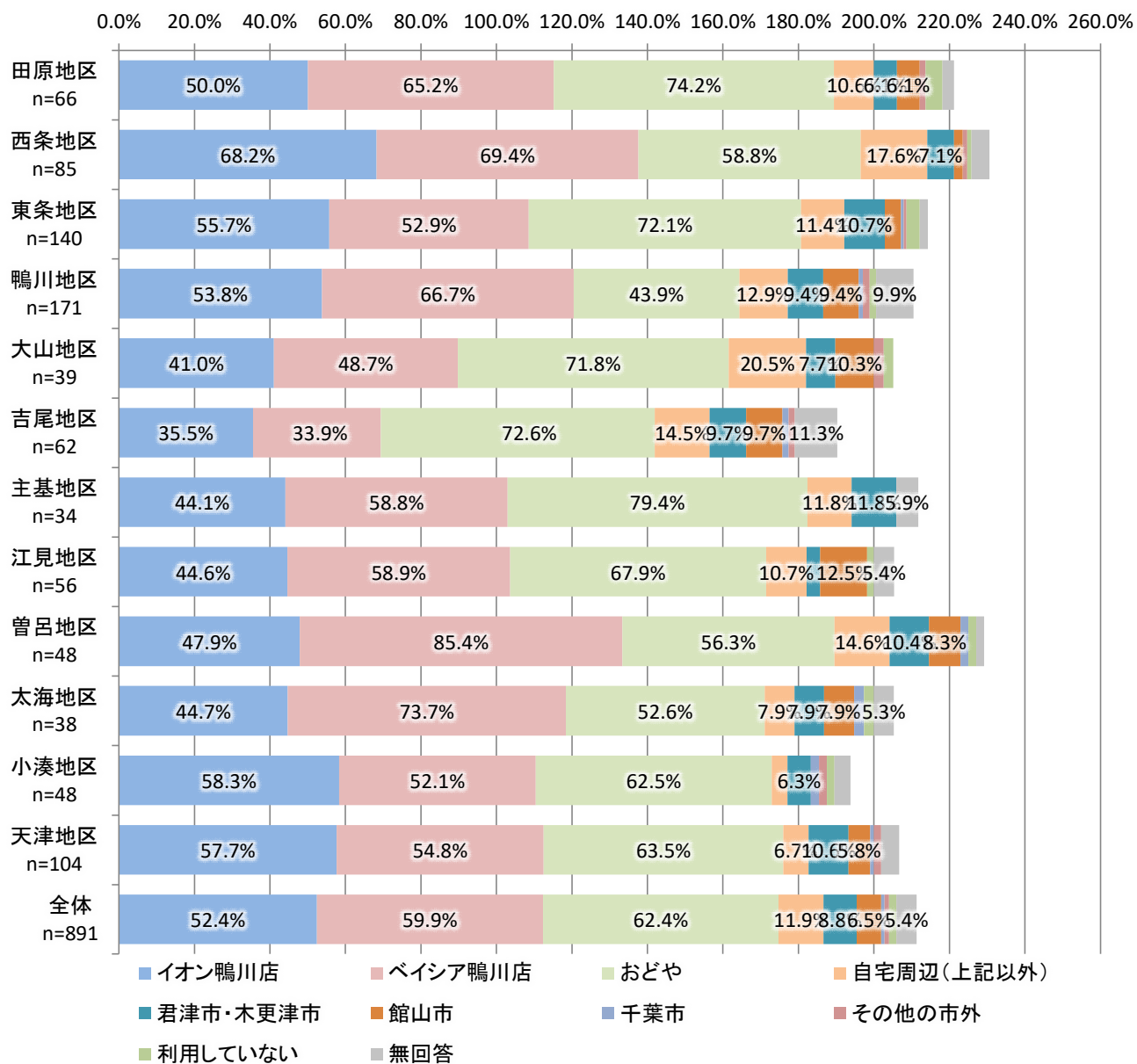


※5%以上を表示

(2) 日常の買い物

ア) 主な行き先

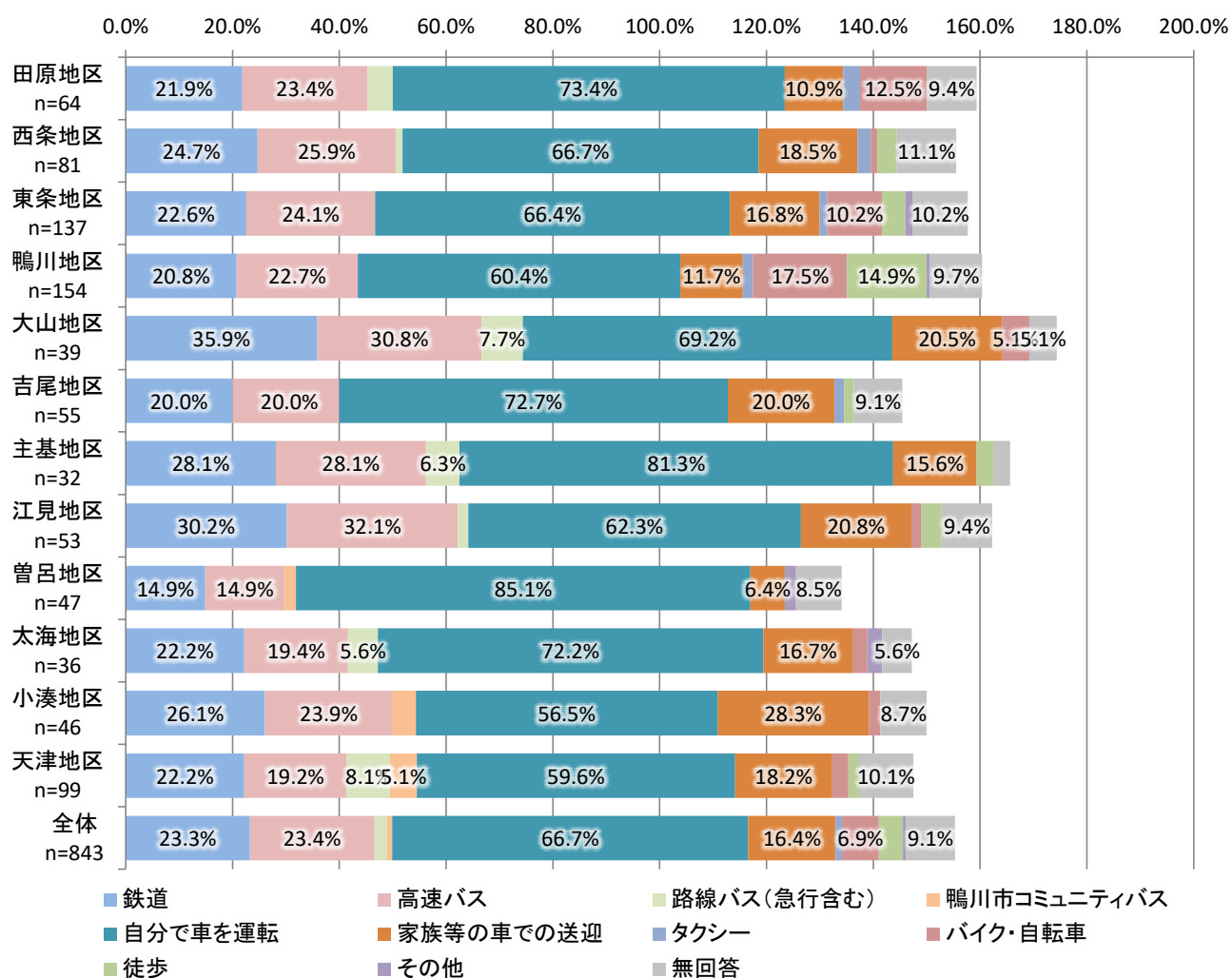
- ・市全体では「おどや」が最も多く、62.4%となっており、次いで「ベイシア鴨川店」が59.9%となっている。
- ・西条地区では「イオン鴨川店」が68.2%と他地区よりも多くなっている。



※5%以上を表示

イ) 外出時の主な利用交通手段

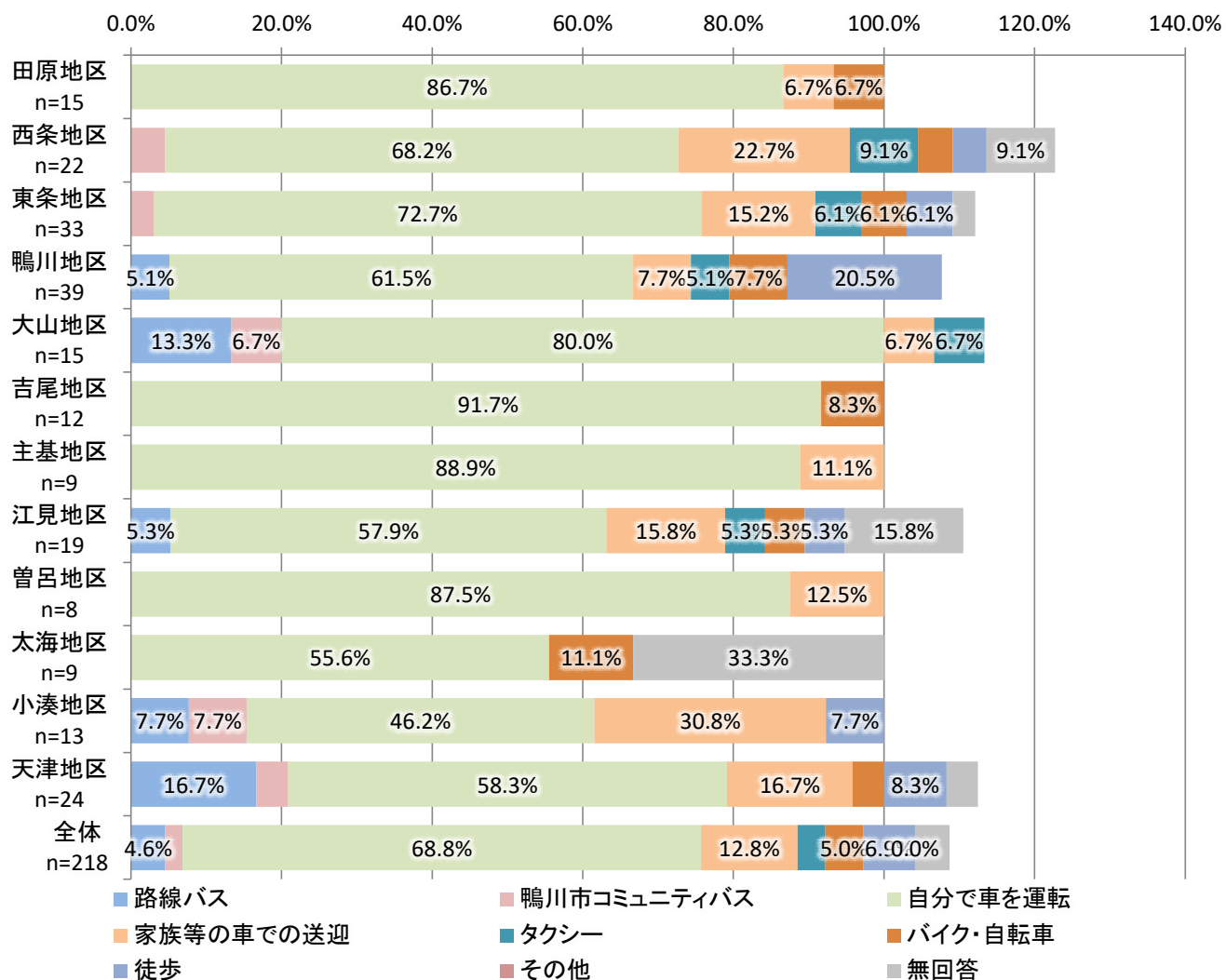
- ・すべての地区において、「自分で車を運転」が最も多くなっている。
- ・大山地区、江見地区では「鉄道」「高速バス」が他地区よりも多くなっている。



※5%以上を表示

主な交通手段（駅・後続バス乗り場までの交通手段）

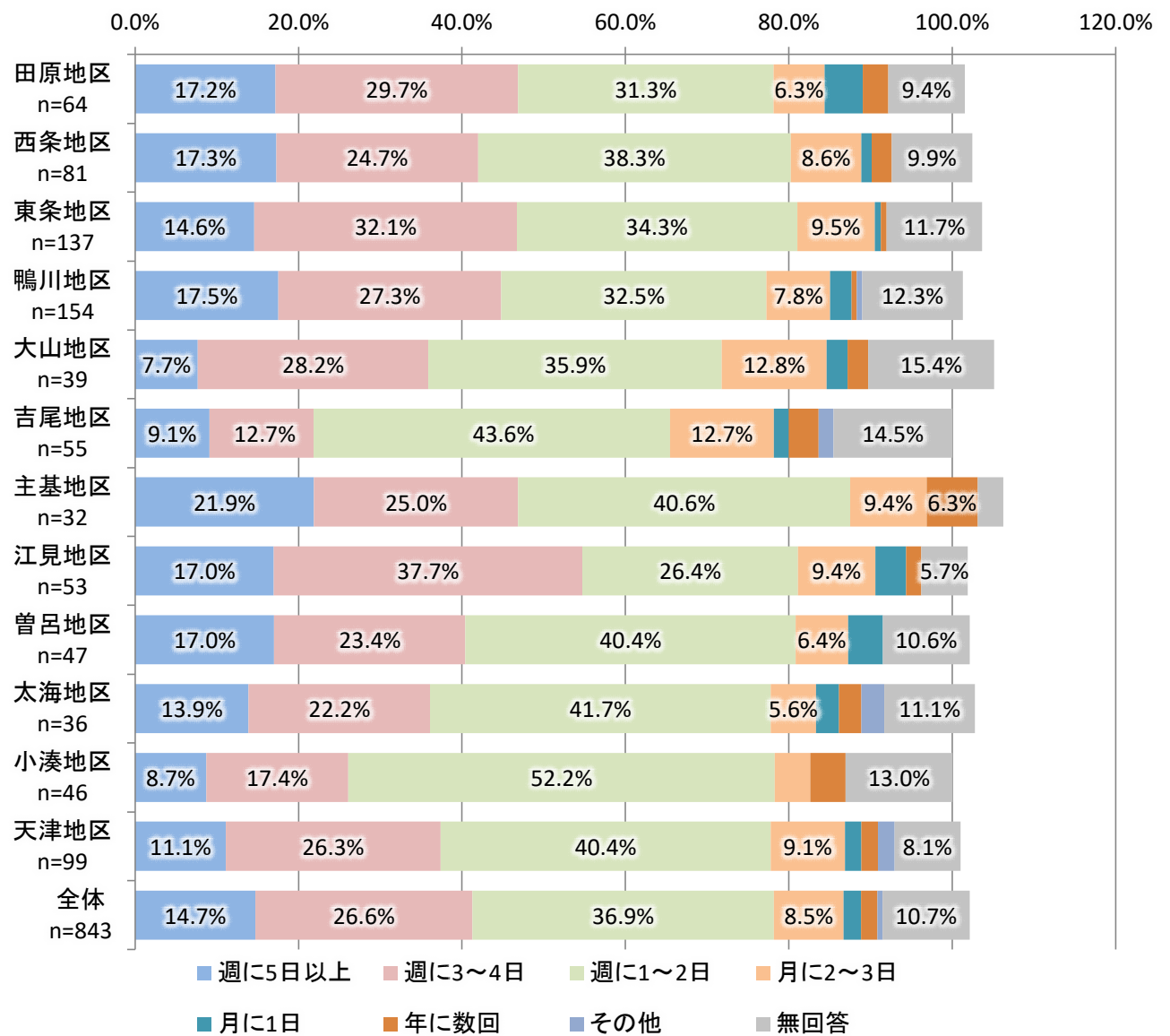
- ・すべての地区において、「自分で車を運転」が最も多くなっている。
- ・小湊地区では「家族等の車での送迎」が30.8%、天津地区では「路線バス」が16.7%と他地区よりも多くなっている。



※5%以上を表示

ウ) 外出頻度

- ・市全体では「週に1～2日」が最も多く、36.9%となっており、次いで「週に3～4日」が26.6%となっている。

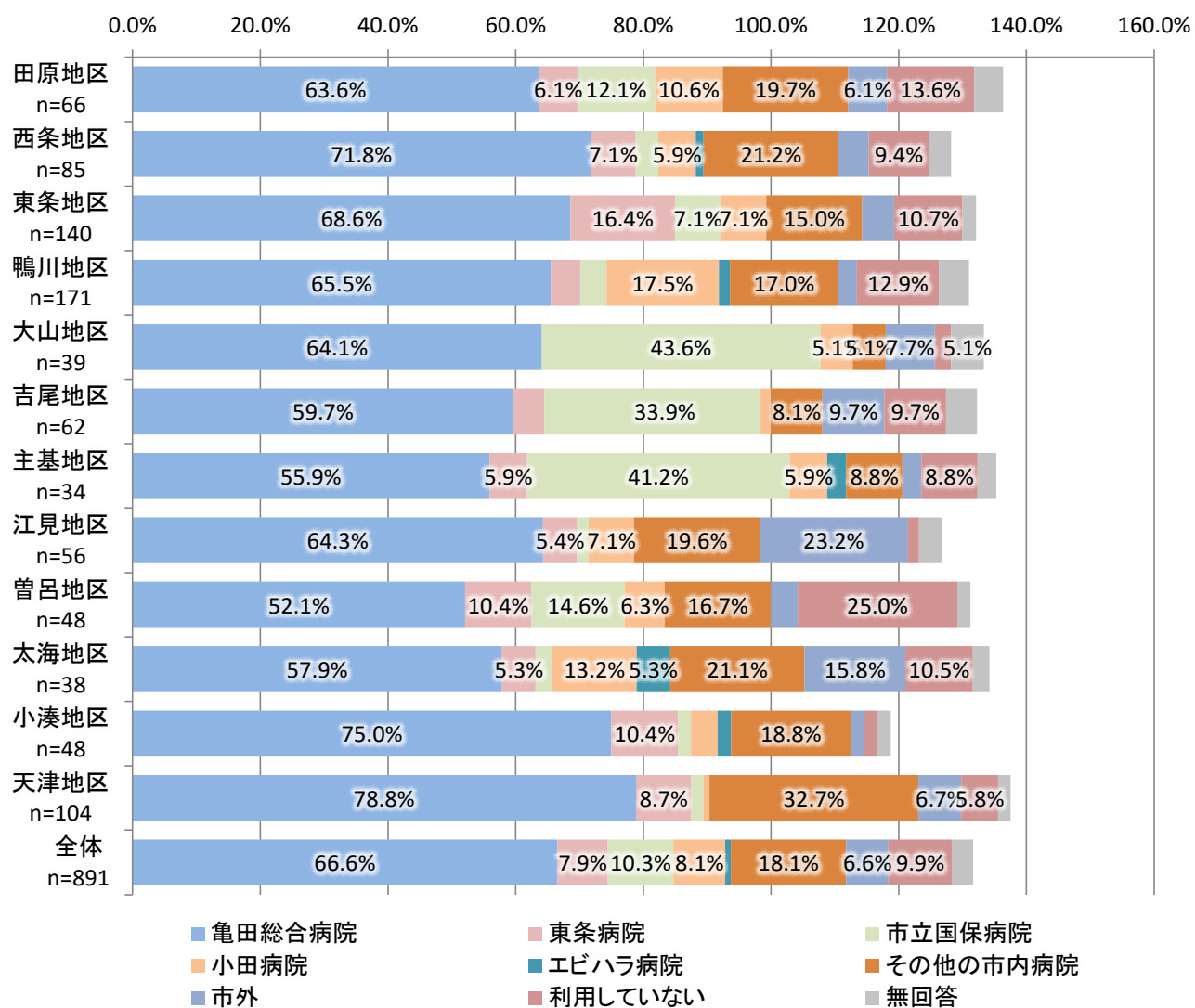


※5%以上を表示

(3) 通院

ア) 主な行き先

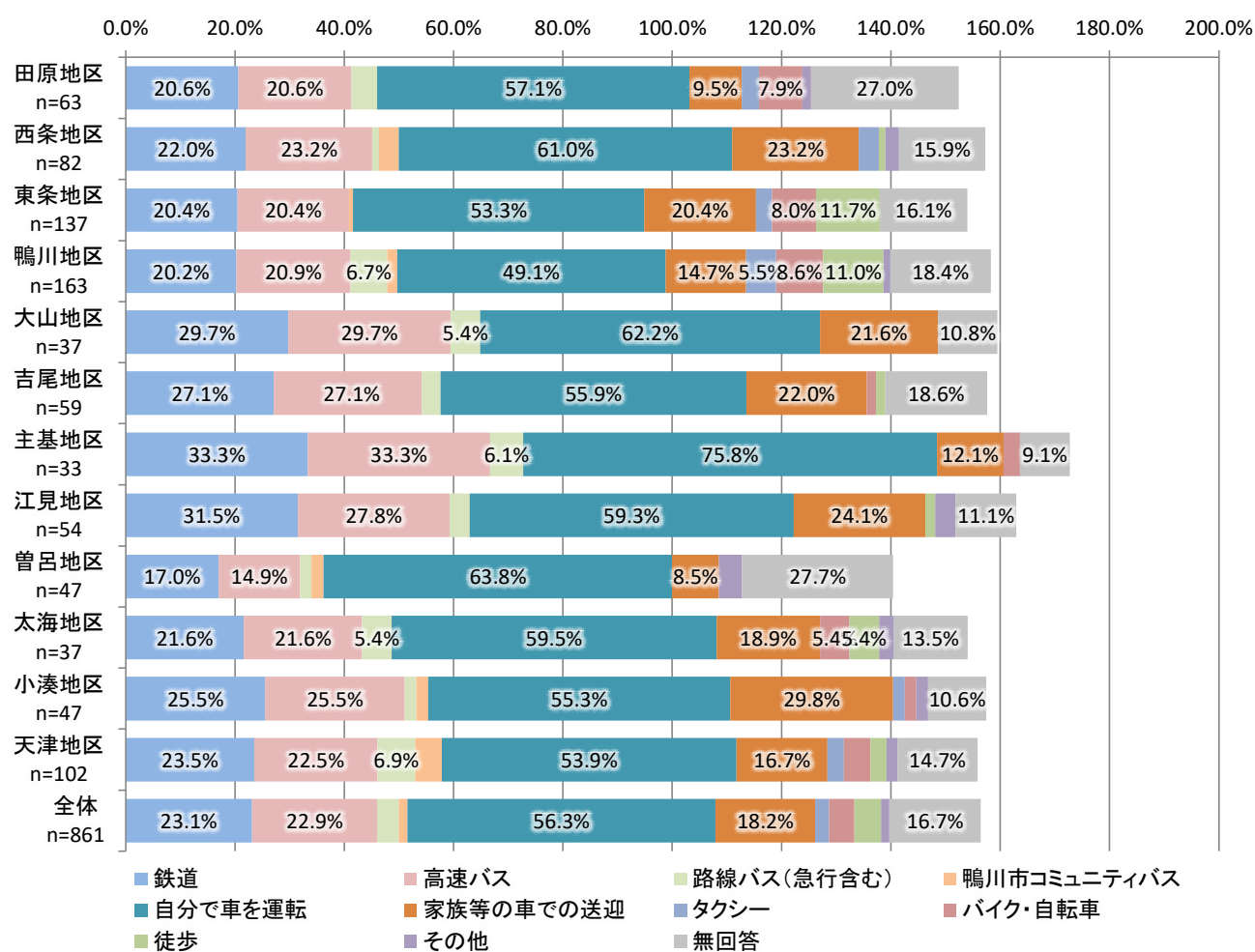
- ・すべての地区において、「亀田総合病院」が最も多くなっている。
- ・大山地区、吉尾地区、主基地区では「市立国保病院」の利用も多くみられる。



※5%以上を表示

イ) 外出時の主な利用交通手段

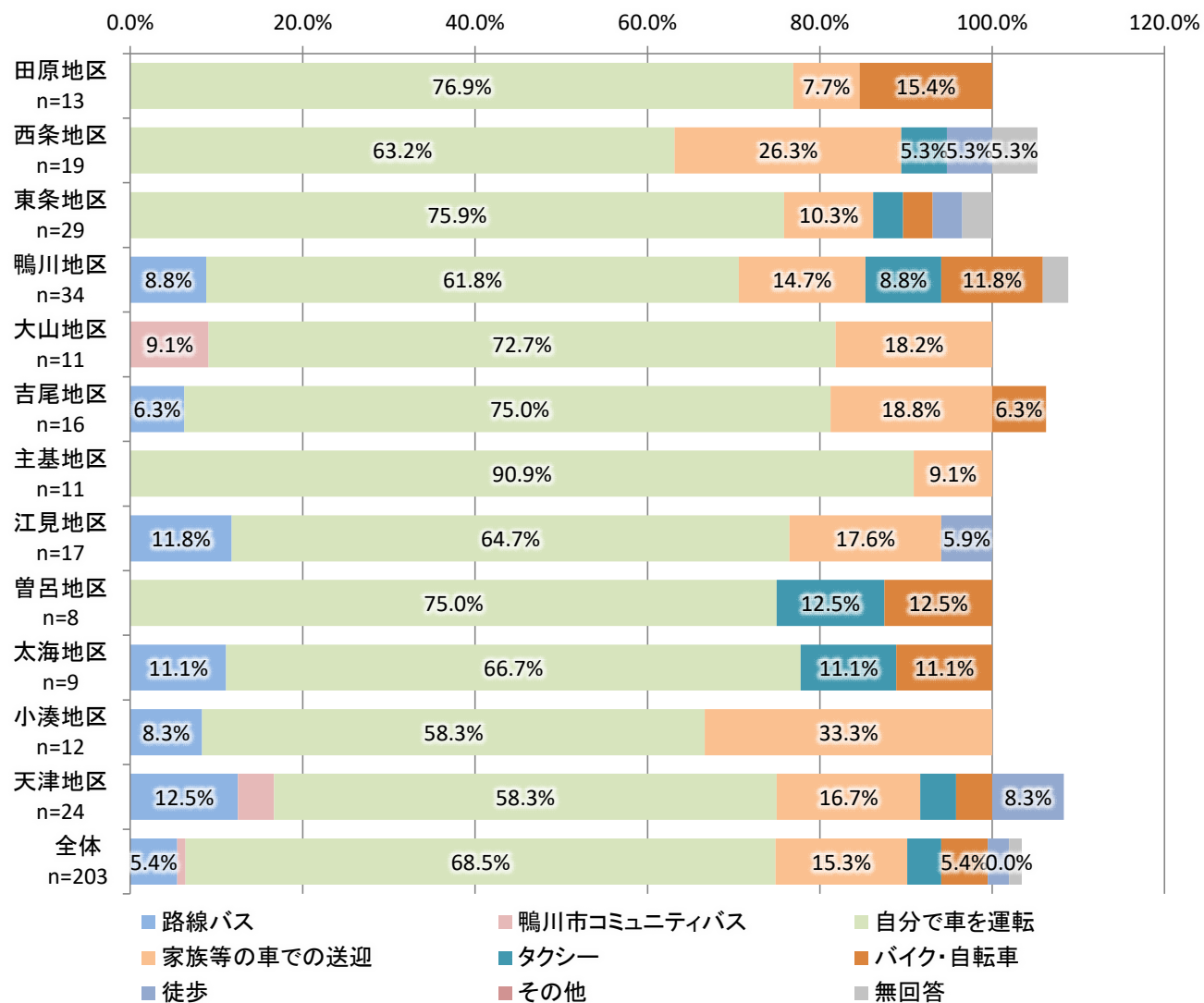
- すべての地区において、「自分で車を運転」が最も多くなっており、中でも主基地区は75.8%と高くなっている。



※5%以上を表示

主な交通手段（駅・後続バス乗り場までの交通手段）

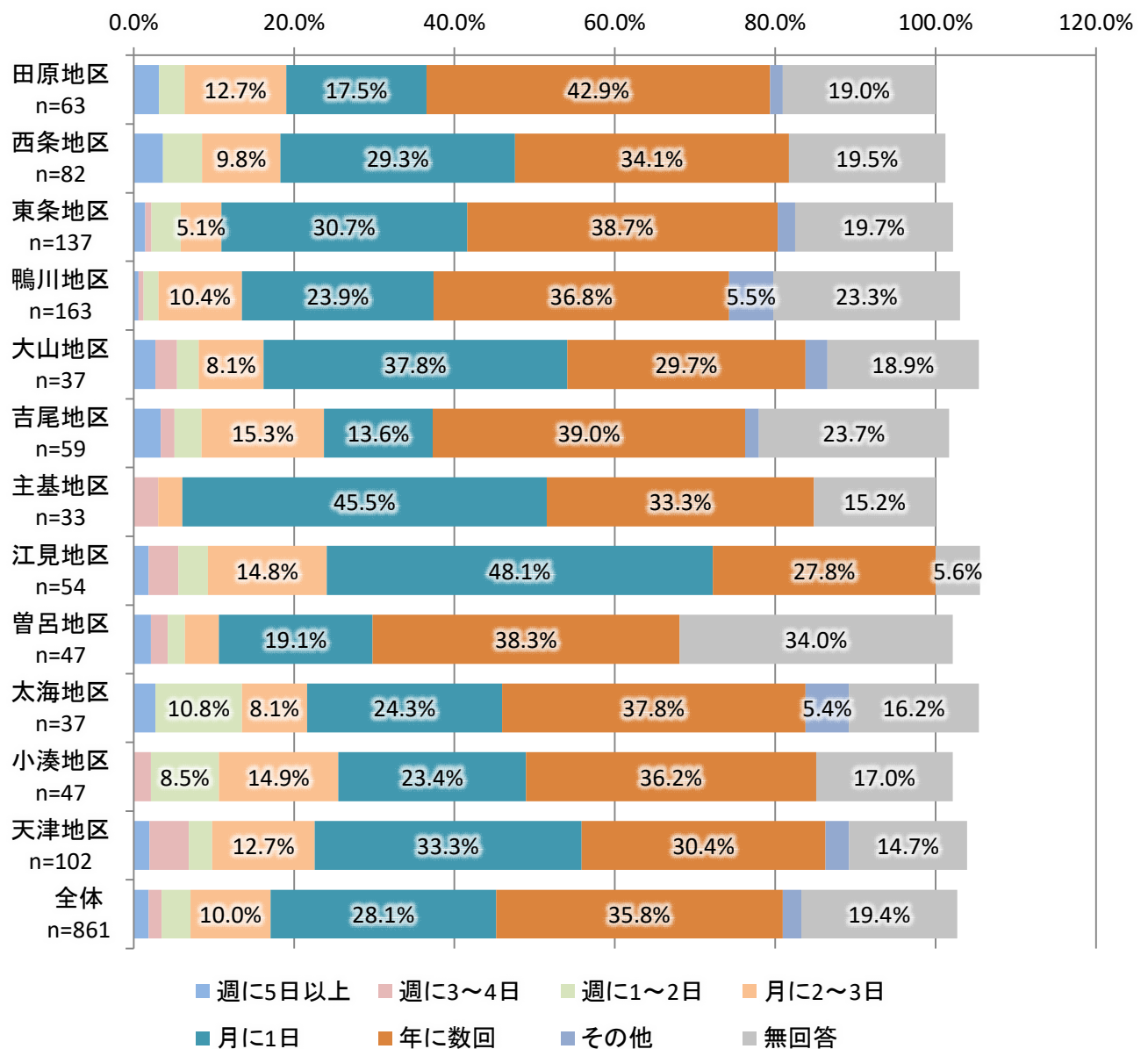
- ・すべての地区において、「自分で車を運転」が最も多くなっている。
- ・曾呂地区、太海地区では「タクシー」の利用が他地区よりも多くなっている。



※5%以上を表示

ウ) 外出頻度

- ・市全体では「年に数回」が35.8%と最も多く、次いで「月に1日」が28.1%となっている。
- ・主基地区、江見地区では「月に1日」が約50%と高くなっている。

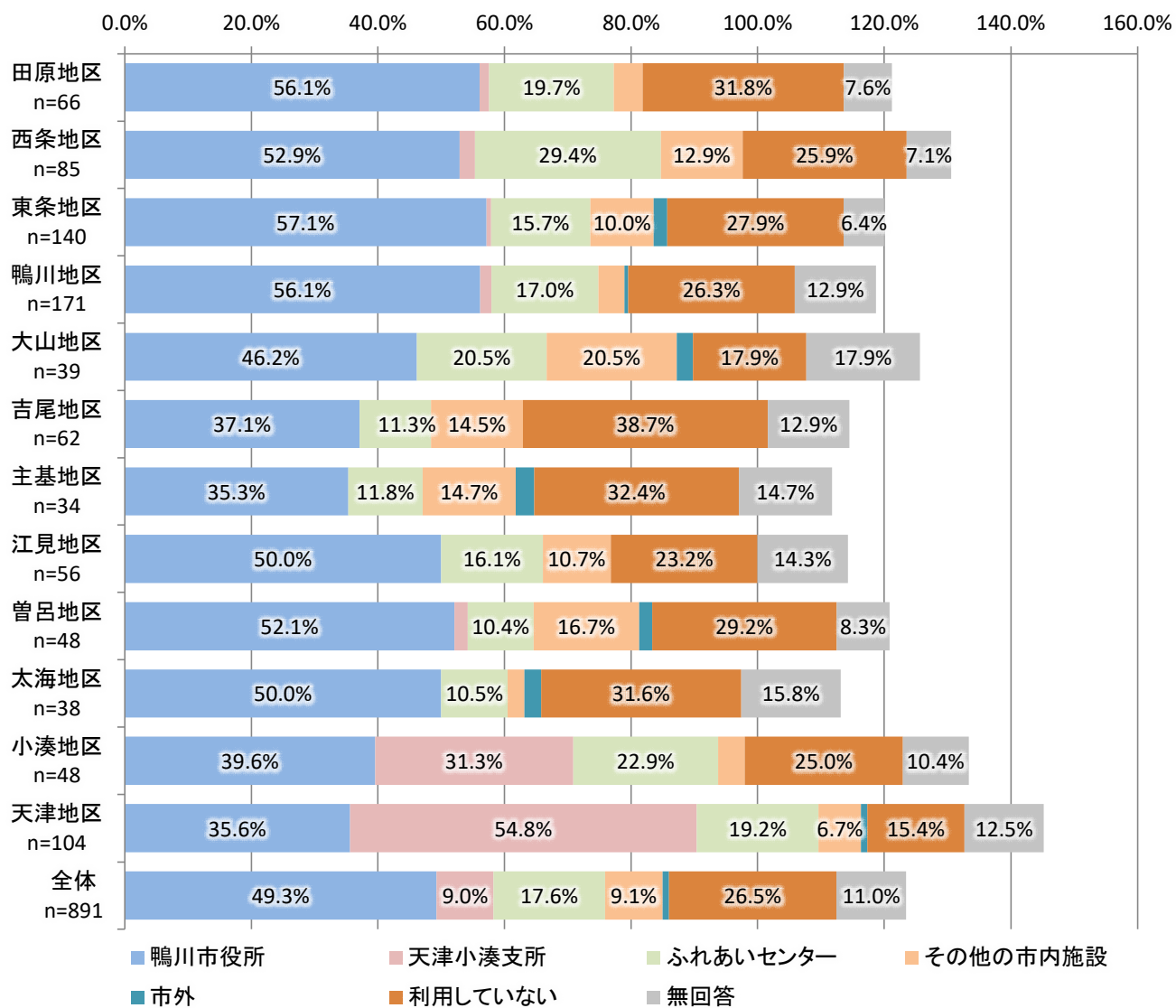


※5%以上を表示

(4) 公共施設利用

ア) 主な行き先

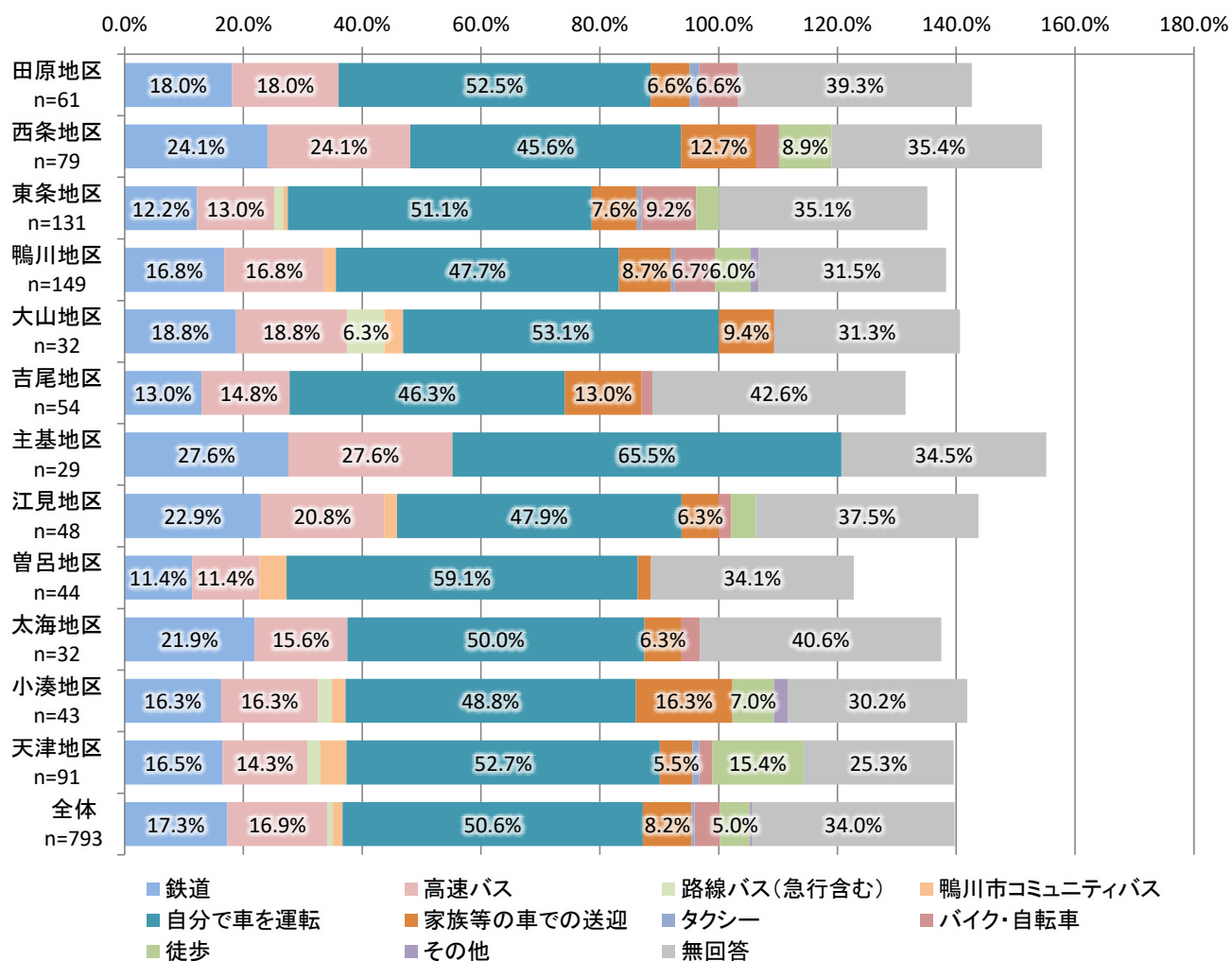
- ・市全体では「鴨川市役所」が49.3%と最も多くなっている。
- ・西城地区では「ふれあいセンター」が29.4%と他地区よりも多くなっている。



※5%以上を表示

イ) 外出時の主な利用交通手段

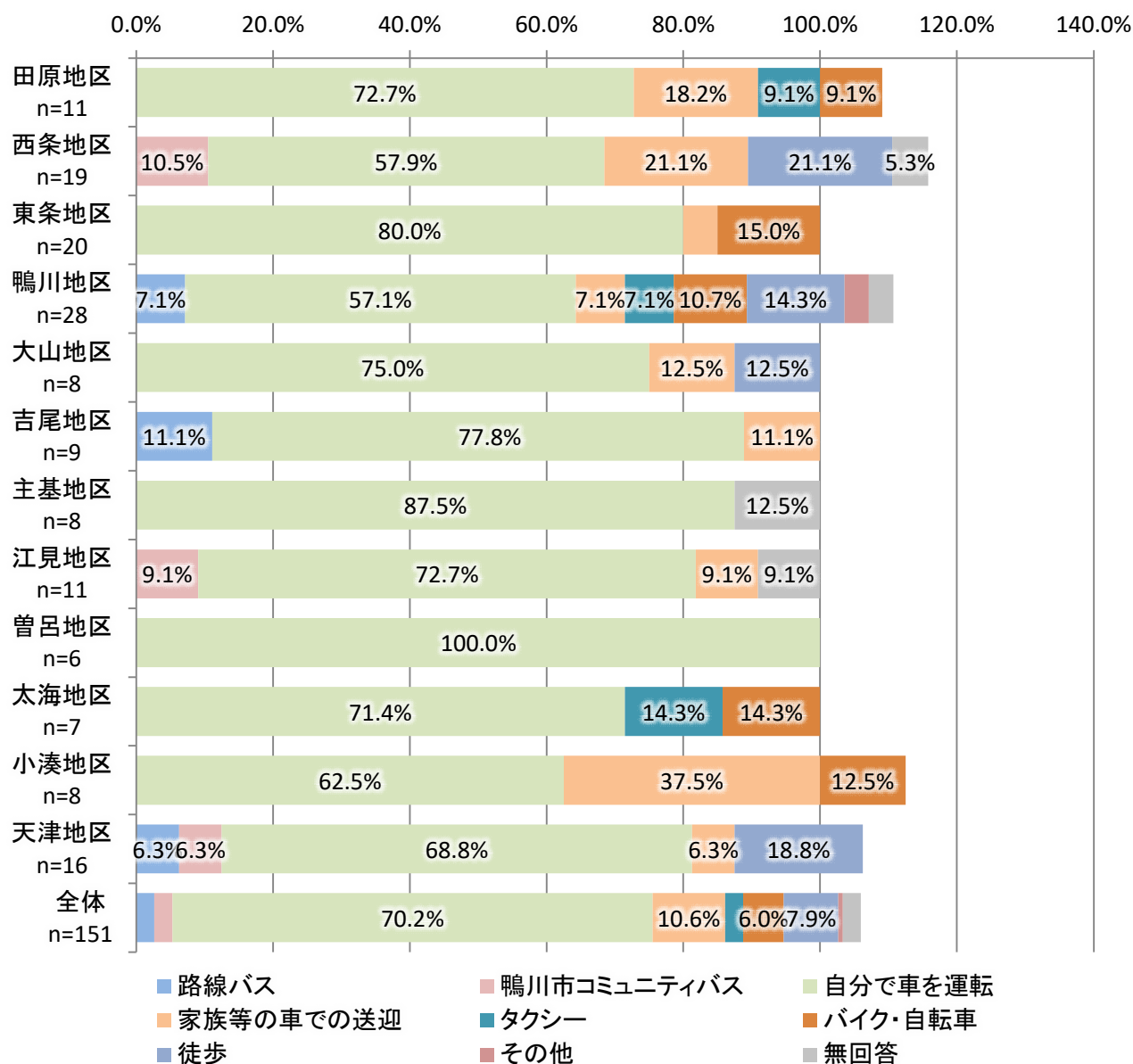
- ・すべての地区において、「自分で車を運転」が最も多くなっている。
- ・西条地区、主基地区は「鉄道」「高速バス」が他地区よりも多くなっている。



※5%以上を表示

主な交通手段（駅・後続バス乗り場までの交通手段）

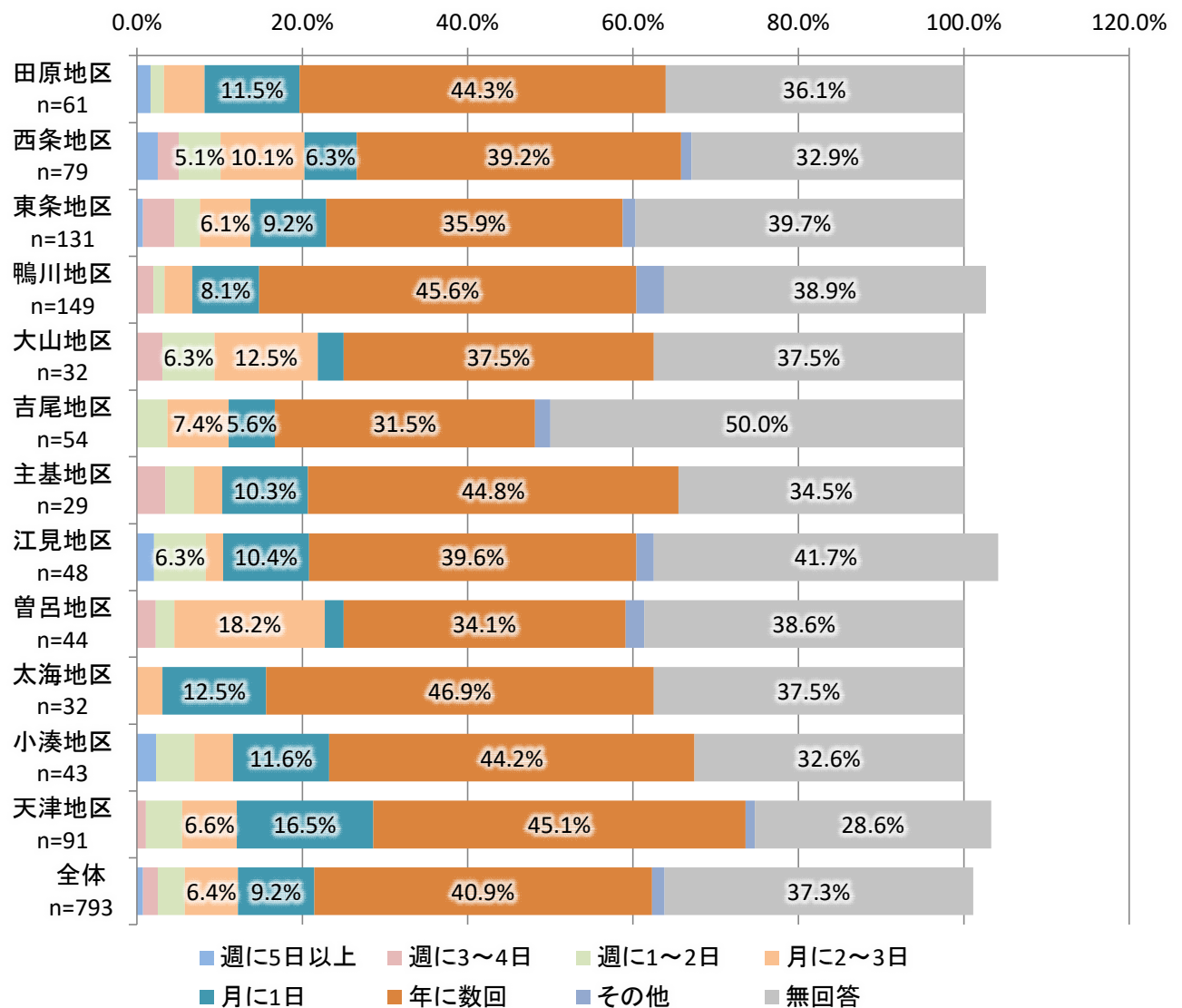
- ・すべての地区において、「自分で車を運転」が最も多くなっている。
- ・小湊地区では「家族等の車での送迎」が他地区よりも多く、西条地区、天津地区では「徒歩」が他地区よりも多くなっている。



※5%以上を表示

ウ) 外出頻度

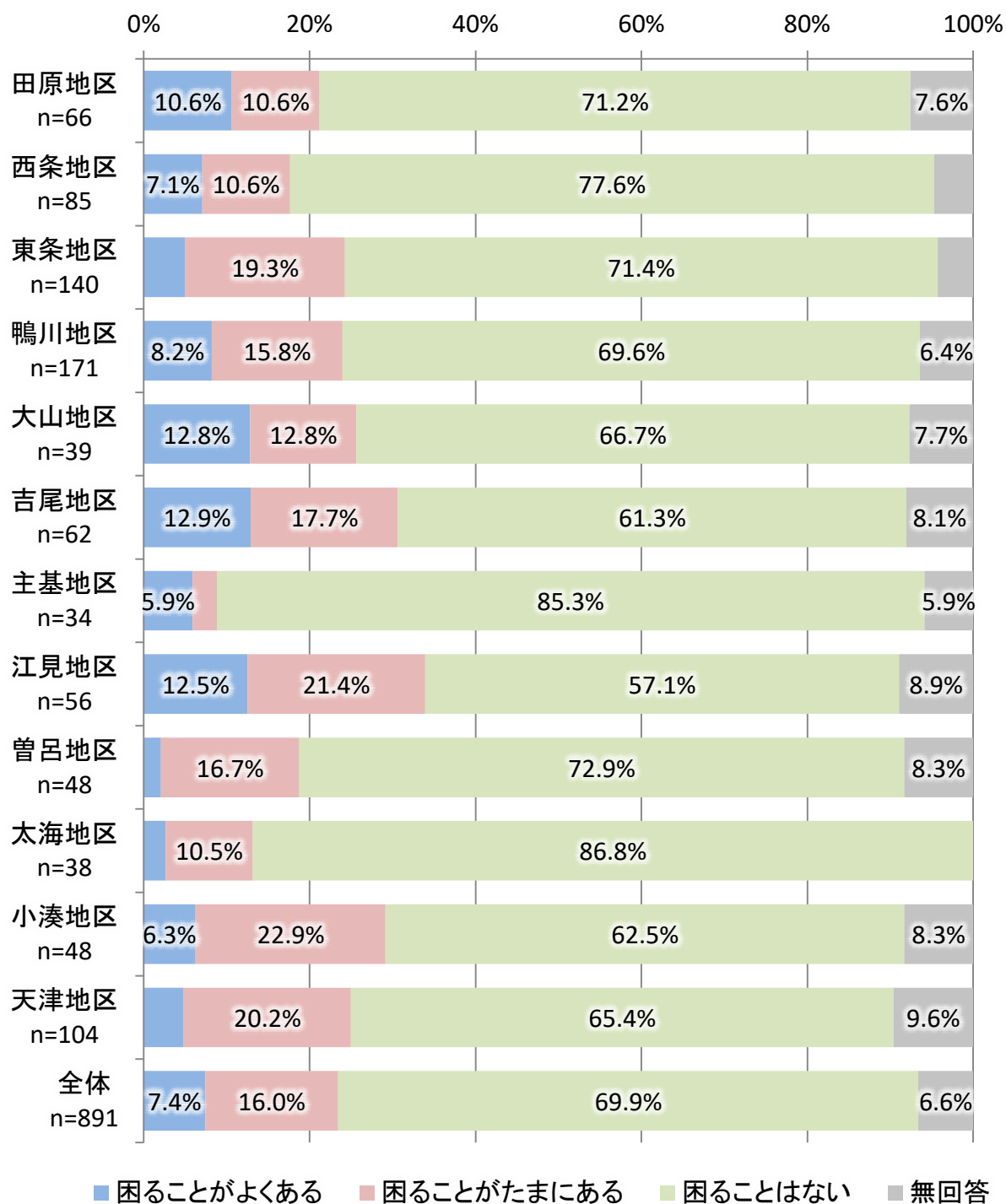
- ・すべての地区において、「年に数回」が最も多くなっている。
- ・曾呂地区では「つきに2～3日」が18.2%と他地区よりも多くなっている。



※5%以上を表示

問3 普段、外出する時に交通手段がなくて困ることがありますか。

・すべての地区において、「困ることはない」が最も多くなっている。



※5%以上を表示